

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された試料と診療情報等を共同研究機関より提供を受けています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 悪性リンパ腫における予後因子およびバイオマーカーに関連した病態解明を行う研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学医学部病理学講座 教授 大島孝一

試料・診療情報等の提供先：久留米大学医学部病理学講座

【研究分担施設・研究責任者】

- ・別紙参照

【試料・診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：平成 17 年 12 月から令和 2 年 3 月の間に受診
- 2) 受診科：久留米大学病理学講座および共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：悪性リンパ腫およびリンパ増殖性疾患と診断された方

【試料・診療情報等の項目】

試料：【病理標本 等】

診療情報等：【年齢、性別、生年月日、入院日、 等】

授受の方法：郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の試料・診療情報を使用し、未だに十分解明されたとはいえない悪性リンパ腫の予後因子およびバイオマーカーを解明し、病理学的特徴、臨床的特徴、分子標的治療薬の可能性などを加味した総合的な観点から病態解明を行います。この研究の成果により悪性リンパ腫の病態を解明し、患者さんの生命予後の改善を目的としています。

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から令和 7 年 5 月まで

【データの二次利用について（附随研究について）

本研究で得られたデータ（試料・情報）を別の研究に利用する可能性があります。その場合の試料及び情報等は本研究と同様に匿名化し、個人情報保護を図ったうえで、改めてその研究計画を倫理委員会において審査し、承認を受けて利用します。

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

[問い合わせ先]

（本学）研究責任者：久留米大学医学部病理学講座 教授 大島孝一

問い合わせ担当者：久留米大学医学部病理学講座 教授 大島孝一

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67

TEL：0942-31-7547 FAX：0942-31-0342

研究番号

【研究分担施設・研究責任者】(続き)

九州大学医学部病態修復内科学 赤司浩一

京都大学医学研究科腫瘍生物学 小川誠司

北海道大学血液内科 中川雅夫

北海道大学病院病理部/病理診断科 松野吉宏

筑波大学血液内科 千葉滋

名古屋大学大学院医学系研究科ウイルス学 木村宏

宮崎大学医学部附属病院第二内科 下田和哉

長崎大学原研内科 今泉芳孝

新潟大学血液内科 瀧澤淳

九州がんセンター血液内科 崔日承

県立宮崎病院内科 河野徳明

浜の町病院血液内科 衛藤徹也

原三信病院血液内科 上村智彦

くまもと森都総合病院血液内科 鈴島仁

公立昭和病院血液内科 北詰浩一

県立延岡病院内科 外山孝典

国立都城病院内科 前田宏一

藤元早鈴病院内科 久木田 稔正

愛泉会日南病院内科 石崎淳三

旭川市立病院血液内科 柿木康孝

試料・臨床情報の提供のみ行う機関